

城北防災だより

2021/5/10

37号

城北地区防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

ワクチン接種支援 災害時対応をお願いします！！

城北地区では、高齢者（65歳以上）へ「ワクチン接種予約券」が、5月7日頃に届いています。

ところが、「予約できない」という声を耳にします。ウェブでの受付も可能ですが、市の予約受付コールセンター（10回線）に電話が「つながらない」というのです。また、すでに集団接種会場の『市役所駅前庁舎・県立人材研修センター・用瀬保健センター・鹿野保健センター・青谷総合支所』の予約枠は埋まっています。（5月9日現在）

城北地区内の、接種を受け付ける医療機関は、限られています。「かかりつけ医が他にない」・「どこに電話をすればいいのか分からない」・「接種券の文字が細かくて読めない」・「耳に障害があり電話をできない」など、様々な理由で不安を感じ、困っている方が身近にいらっしゃいます。

市では医療機関での個別接種と、特設会場での集団接種の併用で円滑なワクチン接種を進め、感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことをめざしています。城北地区には、避難行動要支援者登録者が、優に1000人を超えます。このままでは、“ワクチン接種難民”が出るのが想定されます。住民同士の協力・支援は不可欠です。

【城北地区の実態】

- 高齢者単身世帯 430世帯
- 高齢者二人以上世帯 283世帯
- 後期高齢者：866人
- 要介護認定率：19.8%
- 認知症有病率：16.9%

〔長寿社会課提供データより抜粋：令和2年9月30日現在〕

コロナ感染症は“災害”です！

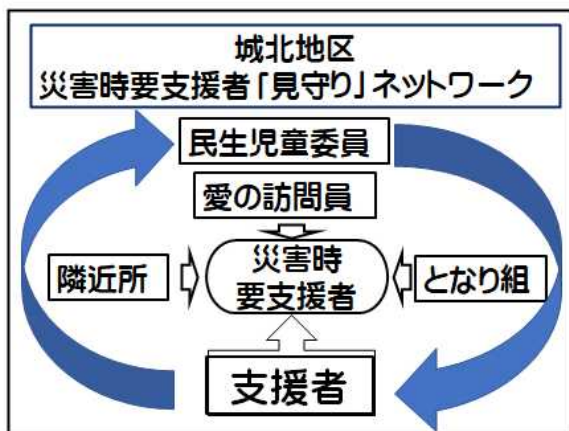
自主防災会（町内会）で、共助の災害対応をお願いします！

城北地区には、災害弱者の「命を守る」仕組みがあります。

『災害時要支援者“見守り”ネットワーク』です。

困っているご本人からは、なかなか“助けて”の声を出しにくいものです。

隣近所で♪ **ワクチン予約をされましたか** ♪の『声かけ行動』をお願いします。



地域の間人関係や家族の絆が希薄となり、誰にも相談できず、必要な支援を受けられないまま孤独死となる事案が城北地区でも発生しています。

城北地区では、8月の最終の日曜日を「城北防災の日」と設定し、地域で一斉に、花火を合図に『災害時要支援者“見守り”ネットワーク』を機能させた避難訓練を実施してきました。

声かけを通して、隣近所の住民の、ちょっとした変化に気づき、軽易な手助けや気配りで、制度では拾いきれないニーズ、「制度の狭間」にある人や、様々な要因で公的サービスをうまく利用できない人、孤立死等を防ぐことができます。今こそ、城北の地域力として訓練の成果を活かすときです。

裏面につづく



【参考 情報】 ～鳥取市新型コロナウイルスワクチン接種実施計画（初版）（令和3年3月25日策定）より抜粋～

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を抑え、感染対策の決め手となるワクチンの接種が鳥取市で進められています

【鳥取市の接種券発送状況】 4月中旬以降

- 医療従事者等 5,577人
- 高齢者（65歳以上） 57,718人
- 基礎疾患を有する者 11,711人



② 医療機関での接種

かかりつけ医など身近な医療機関での個別接種

接種券に同封の協力医療機関へ連絡
(市内は約90医療機関)



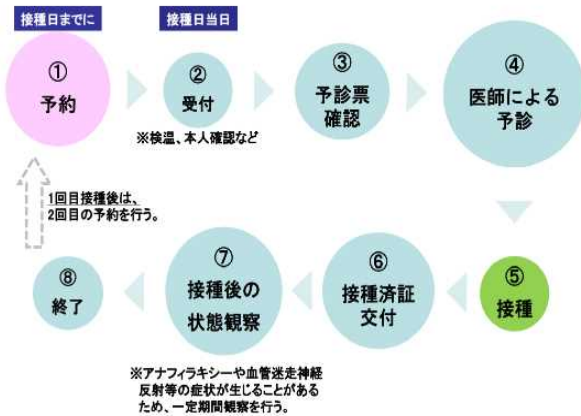
③ 集団接種会場での接種

土曜日、日曜日に接種できる集団接種会場

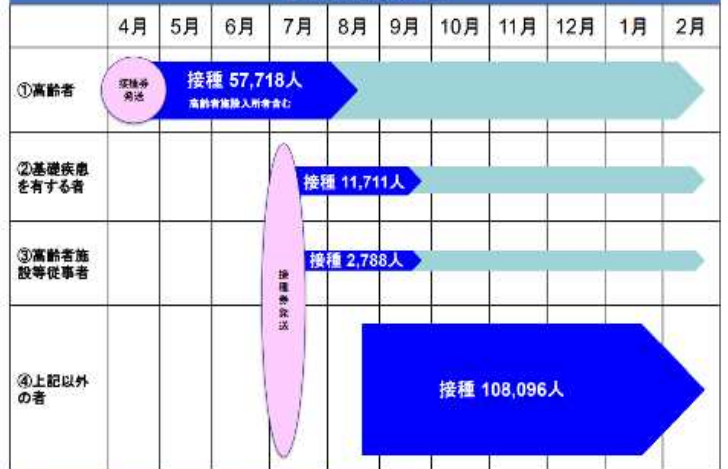
No.	施設名	住所
1	鳥取市役所駅南庁舎	鳥取市富安二丁目138番地4
2	鳥取県立福祉人材研修センター	鳥取市伏野1729番地5

* 城北地区から近距離の接種会場

3. 接種の流れ②



2. 接種順位②



※ 国のワクチン供給状況により、順次段階的に接種を開始します。

4. 接種実施体制⑤

③ 一般への接種

対象者人口 : 108,096人
 想定接種率 : 75%
 想定接種者 : 81,072人
 想定接種回数 : 162,144回 (2回接種)



6. 副反応などへの対応

接種前	・ワクチンに関する説明書を接種券発送時に同封 ・持病があり、投薬などの治療を受けている方にはかかりつけ医に相談するよう周知
接種後	・接種後に副反応の症状などについての案内を配布
健康被害が発生した場合の対応	・予防接種法上の臨時措置として、予防接種健康被害救済制度が適用



